

# 伝統芸能から人間ドラマを楽しむ 特別短期講座

テーマ：第7回 見学会(篠山能楽資料館)

日時：2023年11月08日 9:20~16:20

講師：北見 真智子 先生 (大阪音楽大学講師・音楽学)



篠山能楽資料館



古陶館

11時予定通りの時間に「篠山能楽資料館」に着きました(2班に分かれての見学)

「幽玄の美展」(今回の展示物)

面・装束・楽器など能楽美術が数多く展示されています。

能面は神を擬人化しその能力を表情化したのも、威厳を示す恐ろしい鬼面・知恵と安らぎの象徴である翁の面・小面等の女性面・老人の面・怨霊の面・男面など、その他小鼓・大鼓・太鼓・笛・美しい能装束など、北見先生による現物を見ながらの講義に質問する方が多く、時間が無さ過ぎました

「古陶館」

兵庫県文化財に指定された「古丹波コレクション-312点」をはじめ、平安末期～江戸末期に作られた品々が展示されていました



## 城下町丹波篠山

丹波篠山市の中心には篠山城跡があり、今も立派な石垣が残っており、それを囲むように京都の影響が色濃く反映された城下町の町並みが広がっていました

- 青山歴史村・デカンショ館
- 丹波篠山市立歴史美術館
- ほろ酔い城下蔵
- 河原町妻入商家群
- 春日神社 など

食事処「特産館ささやま」  
休日にもかかわらず開けていただきました

「特産館ささやま」前  
青空のしたでの記念写真





### 篠山城前

大書院・石垣・塀・馬出などの遺構がほとんど原形を残していることから1956年に国の遺跡に指定される

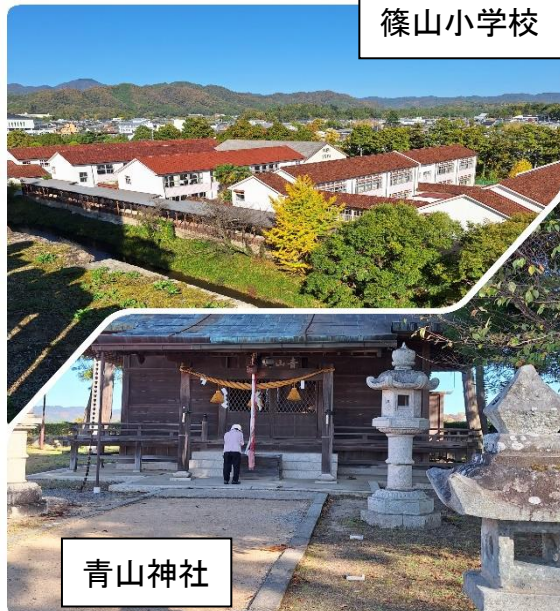


### 篠山城大書院

木造住宅建築としては非常に規模が大きく一大名の書院としては破格の規模  
古式の建築様式



急ぎ押しで回った武家屋敷



篠山小学校

青山神社